

富士中だより

八丈町立三根学園富士中学校 平成31年1月26日

ホームページ <http://www.hachijomachi-tky.ed.jp/fujichu/>

◇ 学校教育目標 ◇
自ら進んで学ぶ生徒
人や自然を愛する生徒
健康でねばり強い生徒
《校訓：自主・敬愛・根気》

生徒が学校を清掃する国

校長 藤井 和重

社会科の授業で世界の諸地域を学習した際、「街でポイ捨てをすると高額な罰金が課せられる国」というお話を授業で聞いた記憶があると思います。どこの国だったのでしょうか？

すぐに「シンガポール」を思い浮かべられましたか？この国はポイ捨て罰金に象徴されるように、ピカピカで清潔な国というイメージを思い描きがちですが、そこには少しからくりがあります。

ショッピングエリア・金融街・観光地は確かにポイ捨てのない清潔な場所です。一方、住宅地に行くと他のアジア諸国ほどではありませんがポイ捨てをする人を見かけます。シンガポールの清潔さは、国民のマナーではなく、清掃員の努力の結果であり、それは清掃員の給与となる多額の税金とポイ捨て罰金というペナルティで守られているものでした。

3年前のことです。2016年2月、シンガポールの教育省は国民の度肝をぬく政策を発表しました。公立の小学校・中学校・高等学校の生徒に学校での清掃を義務付けました。毎日の義務活動を通して良い生活習慣を身に付けさせようとしたのです。多くの反対がありましたが期間限定で、まずはやってみようということでの挑戦でした。

「えっ？ そんなこと当たり前でしょ！」と思われた方、海外で「日本では生徒が学校を清掃します。」と言うと、とても驚かれます。

児童・生徒が清掃を行う国	34.3%
清掃を専門家に任せている国	58.1%

(学校の清掃—その人間形成的役割：沖原豊編著)

シンガポールの教育省は、マスコミからの取材に対し、「生徒の学校清掃は日本や台湾からヒントを得た。」と公言しています。家庭でも清掃や片付けはメイド（使用人）に頼るのが一般的で、親が子供に清掃の方法を教える習慣はあまりないそうです。

【「頭のフル回転」に挑戦】

学校の日課に必ずあるのが毎日の清掃。毎回、「やだなあ〜」とか「めんどくさいなあ〜」と思いがちです。富士中では、終学活（帰りの会）が終わったら清掃開始。5〜6名くらいのグループに分かれて原則毎日実施しています。

清掃をまじめに一生懸命やるには想像以上に頭を使います。思考の訓練になります。学校での当番活動のことを考えてみてもよく分かります。制限時間は10分です。

清掃時間は短いために、限られた時間に割り当てられた場所をきれいにしようと思うと、全力を集中しなければなりません。そのために集中力が養われます。その次に、どこが汚れているか、どこに力を入れてやらなければならないかを見付けるために、素早く目を配り、頭をフル回転させます。これが授業と同じくらい大変です。

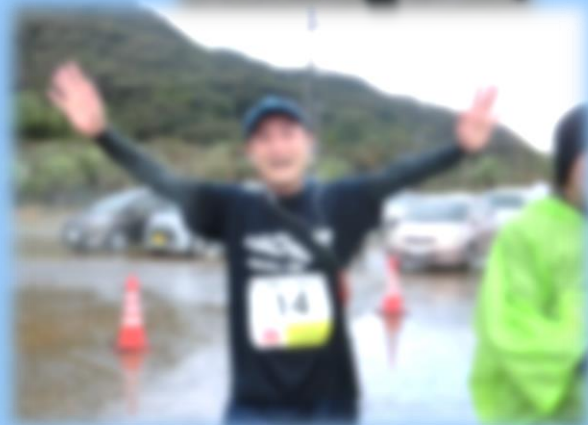
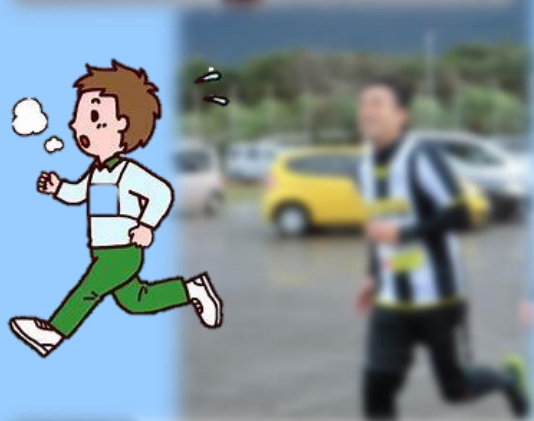
自分から汚れを見つけて一人で働くことができるようになると、学習でも自分で何をしたら良いかを考え、集中して取り組む力が付いてきます。清掃をする力と学習をする力はいろいろとつながっています。集中力も意思が強くなった証で、人の成長にとっては大きな宝です。自分を成長させようとする意識をもって清掃に取り組むことが自分自身に対する自信にもなります。

何より、この10分間の取組の素晴らしさがアジアの国で注目されているのだから・・・

「自分との戦い・パブリックロードレース」

副校長 佐藤 孝男

富士中の教員も多数参加した八丈島パブリックロードレース。スタート時はなんとか雨が降らなかったのですが・・・
(一部写真にて掲載します。)



書き初め展 1月11日～18日

今年も、教室の廊下側掲示板と図書室の掲示板に全校生徒の書き初めを展示しました。国語係の貼り出しだけでは間に合わず、職員総出で生徒達の新年の書き初めを貼り出すことができました。筆で力強くしたためた一文字一文字に新年にける熱い志が込められています。

三原・大賀郷・富士の3校の国語科教員による審査をおこない以下のように決定しました。ポイントは、お手本をよく見て、楷書・行書の特徴を活かした筆遣いができているかという点でした。楷書では「右払い」が、行書では「筆脈」に大きな差が出ていました。雲華紙が墨の黒さを際立たせ、冷たい空気で張りつめた廊下に荘厳な雰囲気醸し出しています。

(国語科：金丸)

～作品介绍～

夢抱く早春

新春の夢

理想の人

夢抱く早春

夢抱く早春

調和の美

新春の夢

青雲大志

理想の人



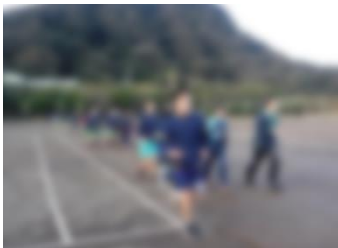
表彰～国語科～

2学期には多くの表彰がありました。国語科の俳句・短歌・人権作文とその作品を紹介します。

- 平成30年度一茶まつり全国小中学生俳句大会 入選
「夕立ちに 輝く遠き 水平線」
- 第22回「俳句の里」山梨県笛吹市全国中学生俳句会 入選
「風光る 中や私の 夢思う」
- NHK全国俳句大会ジュニアの部 入選
「夏休み つかれた時は 海に行く」
- NHK全国短歌大会ジュニアの部 入選
「ノートのね 一ページ目だけ 字がきれい 続けたいけど 難しすぎる」
- 全国短歌フォーラムin 塩尻 学生の部 秀作賞
「夏祭り はじめてのゆかた どうだろう 照れ臭いな 君の前だと」
- 人権作文
作文委員会賞

ランニングクラブ

体力向上の取組として、放課後30分間を利用したランニングクラブがスタートしました。冷たい風が身にしみる寒さのなか、多くの生徒が一生懸命に取り組み汗を流しています。この取組を機に、持久力の向上だけでなく、適度な運動習慣を身に付けてくれることを期待したいと思います。(躍場)



2月の主な予定

2月1日(金) シャベリにおじゃれ始
2月6日(水) 都立願書出願日
2月8日(金) 三校交流会
2月8日(金) シャベリにおじゃれ終
2月10日(日) バレー部大会

2月12日(火)～16日(土) 学校公開週間
2月12日(火) 新入生保護者説明会
新入生授業・部活動体験
2月16日(土) 土曜授業・講演会
2月22日(金) 都立入試
2月25日(月)～27日(水) 学年末考査